

～～第8857回～～

雪山登山教室(大日ヶ岳)

～R2. 2. 23～

静岡県山岳連盟主催「雪山登山の楽しみ方教室・大日ヶ岳」静岡駅南口を6:05時間通り13名(講師1名と参加者1名当日欠)を乗せて出発。途中藤枝PAで1名、遠州森町PAで2名乗車。講師2名、参加者14名(内ワンゲル4名)計16名。連休の真ん中、道路もスイスイと思っていたら事故渋滞の為、東海北陸道的美濃インターから一般道に降りる。途中雨が降ってきたので雨降りだと山登りいやだなあ!!と思っていたら雪が降ってきたので良かったあ!!今度は再び自動車道へ戻って走って高鷲インターで降りて大日ヶ岳の登山口、高鷲スノーパークスキー場駐車場の手前3キロ位から車が数珠つなぎ、事故渋滞で1時間、車のノロノロ運転で2時間遅れ、スノーシューは止めてアイゼンを着けて行けるところまで(マイクロバス返却時間があるので)歩く事に決定。バスの中で登山靴を履き、持ち物、アイゼン、ストックを準備。駐車場の5～600m手前からマイクロバスを降りて駐車場まで歩く。駐車場もスキー、スノーボー客でいっぱい。ゴンドラも30分待ち、長蛇の列が何列もできている。係の方に聞くと今日は風があるのでゴンドラも10分で行けるところを15分から20分でゆっくり動かしているとの事。ゲレンデトップに着いたのは13:00吹雪の中でアイゼンを着ける。手はすっかり冷たくなってしまった。アイゼンはとにかく早く装着する事が大事だが、アイゼンを着ける時、手袋に雪が張り付き、そのまま、外カバー手袋をすると、張り付いた雪が解けて濡れてしまう。アイゼンを着けている最中も(吹雪の時)他の物も雪が付いて濡れない様に気を付けなければいけない。13:20前大日に向かって出発。雪山が初めての人2名あり。講師を先頭に、その後に雪山が初めての人と続いて、先頭を交替しながら進む。アイゼンをスパッツにひっかかない様に!!雪が深く膝まで埋まって、先頭は大変だと思う。結構な急坂を登り切った所、前大日の少し手前でもう14:00。少しお腹を満たし、記念撮影をして引き返す。15:00ゲレンデに戻り、アイゼンを外しゴンドラにて下る。マイクロバス返却が20:00だから急いでバスに戻り15:30早々に出発。帰りは何事もなく19:30静岡駅南口に着。大日ヶ岳山頂まで行けなかったのは残念だが、雪山を楽しむ事ができた。

参加者：4名(静岡北3、藤枝1)

天気：雪のち曇

地図：石徹白・二ノ峰

コースタイム：静岡駅南口 605＝高鷲スノーパークスキー場駐車場++ゴンドラ山頂駅 1300-20…前大日 1420…ゴンドラ山頂駅 1500++駐車場 1530＝静岡駅南口 1930

記録：静岡北支部 ハルちゃん



大目ヶ岳に向かう参加者